

令和5年度事業報告書

1 事業実績

当協会の基本理念である、広く県民がスポーツの価値を享受し、活力に満ちた幸福で豊かなみやぎを創るため、令和3年度に策定した「宮城県スポーツ協会アクションプラン」に基づき、競技力の向上・強化、生涯スポーツの推進及びスポーツ環境の整備などの各種事業を実施した。

また、県民の健康の保持・増進や、競技力向上に向け新たな事業を実施するとともに、公益事業を着実に推進するため、指定管理施設の安全かつ的確な管理運営を行い、持続可能な財政基盤の確立に取り組んだ。

2 実施内容

【公益目的事業1】

1 競技スポーツ推進事業（事業費 277,930千円）

（1）競技力向上促進事業

ジュニア層の早期発掘と一貫した指導システムによるジュニアアスリートの育成を図るとともに、国民体育大会等で上位成績を達成するため、加盟団体によるアスリートの強化事業を実施した。

① ジュニアアスリートの発掘・育成・強化

宮城の将来を担う優れた素質を持つジュニア選手（小・中学生）を発掘し、系統的かつ継続的なプログラムにより育成を行う、みやぎ「夢・復興」ジュニアスポーツパワーアップ事業を実施した。また、将来のトップアスリートを輩出するため、各競技団体から選抜されたジュニア選手の強化を行うジュニア選手トレーニングセンター事業を実施した。

② アスリートの強化促進

競技団体の選手強化活動に対して支援するとともに、国体において得点が期待できる競技団体や女子種別に対して追加的な支援を行った。また、国体入賞など良好な成績を挙げた選手に対し奨励費を交付した。

また、各競技団体指導者などの資質向上、資格取得の推進、女性指導者の育成を図るとともに、国体監督等に対する研修会を行った。また、国体やオリンピック・パラリンピックで国際的な活躍が見込まれる選手を支援した。

（2）国民体育大会・東北総合体育大会推進事業

県などの関係機関と連携し、国民体育大会及び東北総合体育大会への参加及び上位入賞に向けた取り組みを推進した。

① 国民体育大会結団式及び報告会の開催

国民体育大会の結団式を実施し、宮城県選手団の士気高揚を図った。また、国民体育大会の分析結果の報告会を実施した。

② 国民体育大会・東北総合体育大会への選手団派遣

国民体育大会及び東北総合体育大会に宮城県選手団及び役員を派遣するとともに、派遣に要する経費について助成した。

③ 国民体育大会強化指定制度

強化指定選手や強化指定チームを選定し、県有スポーツ施設の使用料の減免を実施した。

(3) スポーツ医科学サポート事業

スポーツドクター連絡協議会等と連携しながら選手等に対する医科学的なサポート体制の構築を図った。

① スポーツ医科学との連携

国民体育大会参加監督・選手を対象としたアンチ・ドーピング研修会を開催し、国民体育大会へのスポーツドクターの派遣及びスポーツ医科学に立脚した適切なサポートを行った。また、本県のトップアスリートが各種大会で活躍できる環境づくりの一環として、国体帯同アスレティックトレーナーによる、大会前の巡回サポートを実施した。

【公益目的事業2】

2 生涯スポーツ推進事業（事業費 69,972 千円）

(1) スポーツ普及促進事業

県民が気軽にスポーツに取り組み健康の維持・増進を図り豊かなスポーツライフを享受できるよう、年代に応じた生涯スポーツ事業を展開した。

① 子どものスポーツ

子どもがより一層スポーツに取り組むことができるよう、体力向上事業や各種スポーツ教室・大会等を開催した。さらに小学生等が日本を代表する選手・指導者から直接指導を受けるトップアスリート交流事業を実施した。

② 働く世代のスポーツ

働く世代がより一層スポーツに取り組むことができるよう、健康ウォーキング教室や稽古納め・新春初げい古などを開催した。

③ 高齢者のスポーツ

高齢者がより一層スポーツに取り組むことができるよう、スポーツ大会（水泳）や武術の動きを取り入れた教室等を開催した。

④ 障がい者のスポーツ

障がい者のスポーツ実施率の向上を図るため、障がい者スポーツ体験事業や施設的环境整備を実施した。

⑤ プロスポーツとの連携

県民がスポーツの楽しさをより深く体験することができるよう、プロスポーツ団体と連携し、プロスポーツ選手によるスポーツ教室を開催した。

⑥ 各種スポーツ教室・フィットネス

子どもから高齢者までライフステージに応じた運動に親しみやすいプログラムの教室を開催した。

⑦ アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進

宮城県が指定した本県ゆかりの選手である「みやぎアスリート 2020」をはじめとするオリ・パラアスリートと連携し、幼児期から運動遊びを通じて運動習慣の定

着及び体力の向上、健康増進を図るとともに、パラスポーツを通じた多文化共生社会の機運醸成に取り組んだ。

⑧ 地域スポーツ・生涯スポーツ振興

全ての県民がライフステージに応じてスポーツ・レクリエーションに親しみ、豊かな県民生活のより一層の充実に資するために、県民にスポーツ・レクリエーション活動を実践する場を提供した。

(2) スポーツ指導者支援事業

県民誰もが生涯にわたりスポーツに参加し楽しむことができるよう、スポーツ指導者の養成及び資質向上を図った。

① スポーツ指導者の養成

幼児から大人まで各世代等を対象とした各種スポーツの指導者を養成する研修会等を開催した。また、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質向上を図るため、学習機会の提供に要する経費を助成した。

(3) スポーツ少年団事業

生涯にわたる豊かなスポーツライフの出発点として大きな役割を担うスポーツ少年団活動の組織充実を図るため、少年団の自主性を尊重しつつ、各種事業を実施した。

① スポーツ少年団の育成

スポーツ少年団活動を支える指導者やリーダーの養成事業及び各種交流大会の開催ならびに各市町村スポーツ少年団育成事業等を支援した。

3 スポーツ環境整備事業（事業費 55,584 千円）

(1) 地域スポーツ支援事業

県内各地域のスポーツ活動の活性化を図るため、地域スポーツの担い手の育成・支援を行った。

① 地域スポーツ団体の支援

市町村体育・スポーツ協会や県内の公共体育施設管理団体に対する情報提供を行ったほか、市町村体育・スポーツ協会の運営上の課題解決や、相互の情報交換を促進するため、市町村体育・スポーツ協会全体研修会事業を実施した。また、総合型地域スポーツクラブの普及促進や設立準備のための支援を行った。

さらに、スポーツの楽しさや感動を実感してもらうよう、県内のプロチーム等の試合観戦機会を提供したほか、関係団体と連携し東京 2020 オリンピック・サッカー競技開催記念事業を実施した。

② 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

みやぎ広域スポーツセンター事業を受託し、未設置市町村への啓発・相談活動、各種講習会の開催やクラブ間のネットワーク強化、広報活動を実施するとともに、クラブ設立準備に対する財政的・技術的な支援を実施した。

また、都道府県のクラブ間ネットワークと連携・協働して総合型地域スポーツクラブの自立的な運営促進に向けた支援や総合型地域スポーツクラブの登録認証制度を運

営する中間支援組織の充実を図った。

(2) 施設利用促進事業

グランディ・21及び第二総合運動場を活用した自主事業を行い、施設の利用促進と周知を図った。

① 施設の利用促進

スポーツ及びレクリエーションの拠点施設であるグランディ・21を会場に、親子をはじめとした幅広い世代を対象としたスポーツフェスティバルを開催したほか、グランディ・21及び第二総合運動場の無料開放を行うなど、気軽に利用できる身近な施設としてPRに努めた。

さらに、文武両道の視点に立って日本の伝統文化である書道を普及奨励し、第二総合運動場の周知を図った。

また、自転車競技を普及促進するため自転車競技場利活用事業を実施した。

(3) スポーツ情報提供事業

ホームページやソーシャルネットワーク、その他の広告媒体を活用したスポーツ情報提供を行った。

① 広報・スポーツ情報の提供

ホームページや各種広告媒体を積極的に活用し、スポーツに関する各種情報を提供するとともに、施設内に季節装飾（七夕飾り・イルミネーション等）を行い、スポーツ観光の一助と利用者サービスの向上を図った。

② チーム宮城のブランド力の向上

本県スポーツ選手の活躍（国体・東北総体）等をホームページや各種広告媒体や施設ロビーでの成績掲示等において情報発信し、スポーツの「する・みる・支える」気運を高め、県民の一体感を醸成し、チーム宮城のブランド力向上を図った。

(4) スポーツ活動奨励事業

① スポーツ表彰の実施

スポーツの発展・向上に功労・功績のあった個人・団体及び国民体育大会で入賞した個人・団体を表彰した。

4 施設管理・運営事業（事業費 563,547千円）

(1) 公益目的の貸与事業

指定管理者として県のスポーツ施設である宮城県総合運動公園（グランディ・21）及び宮城県第二総合運動場の設置目的に合わせて、公益目的貸与事業を実施し、一層のサービス向上・利便性向上・施設利用者数の拡大を図るとともに、公平、平等な利用の確保を図り、安全・安心を最優先とした施設の管理・運営を行った。

【収益目的事業1】

(2) 公益目的以外の貸与事業

公のスポーツ施設における施設の設置目的以外のコンサート・イベント等への貸出しを行い、施設の利活用及び施設利用者数の拡大を図るとともに、安定的な収入を確保し、安全・安心を最優先とした施設の管理・運営を行った。

【その他の事業】

5 その他目的を達成するために必要な事業（事業費 57,495 千円）

(1) 宮城県自転車競技場等管理運営等事業

① 宮城県自転車競技場管理運営事業

宮城県自転車競技場の管理運営を行った。

② スポーツ安全協会受託事業

スポーツ活動等の普及奨励及び安全指導に関する業務、スポーツ安全保険の普及に関する業務を受託した。

③ 自動販売機管理運営事業

施設利用者の利便性向上のために自動販売機の管理運営を行った。

令和5年度事業報告

【宮城県総合運動公園】

1 競技スポーツ推進事業

(1) 競技力向上促進事業（8事業）

①ジュニアアスリートの発掘・育成・強化

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
ジュニアスポーツ パワーアップ事業	①育成プログラム/8・9期生:年4回 10・11期生:年8回 ②競技体験プログラム/11期生:16競技 ③競技選択プログラム/8・9・10期生16 競技16種目 ④研修プログラム/修了生:年1回 ⑤研修プログラム/スキルアップ講会: 年3回 ⑥第12期生選考測定会/105名 ⑦スポーツ体験会/16競技・114名	小学5年生 ～中学2年 生	1,280人	609人
ジュニア選手トレー ニングセンター事業	競技団体と連携し、ジュニア選手の 早期発掘と選抜選手による練習会、 合宿、遠征等を実施した。	加盟競技 団体 小・中学生	16競技団 体	16競技団 体

②アスリートの強化促進

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
競技団体強化事業	加盟競技団体が実施する練習会、合 宿・遠征等に要する経費を助成し た。	加 盟 競 技 団 体	55 競 技 団 体	55 競 技 団 体
短期特別強化事業	次年度の国体において、得点が期待で きる競技団体に対し、補助金を交付し た。	国体正式競 技41競技団 体	16 競 技 団 体 程 度	21 競 技 団 体
女子強化事業	次年度の国体において、得点が期待で きる女子種別に対し、補助金を交付し た。	国体正式競 技41競技団 体	16 競 技 団 体 程 度	19 競 技 団 体
国体強化奨励事業	国体入賞など良好な成績を上げた競 技団体に対し、奨励費を交付した。	国体参加監 督・コーチ・ 選手	国体正式 競技41 競技団体	22 競 技 団 体
【拡充】 指導者育成対策事業	指導力強化または上位の指導者資格 取得、女性指導者の増加に向けた講 習会への参加を支援し、全国レベル の競技者を指導できる指導者を育成 した。	各競技団体 指導者	41 競 技 団 体 ・ 80 人	24 競 技 団 体 ・ 50 人
【拡充】 次世代みやぎアスリ ート育成事業	国体やオリンピック・パラリンピッ クで国際的な活躍が見込まれる選手 を選抜し、補助金を交付した。	各競技団体 選手	20 人	22 人

(2) 国民体育大会・東北総合体育大会推進事業（3事業）

①国民体育大会結団式および報告会の開催

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民体育大会結団式	実施日：令和5年9月22日 会場：県庁ロビー他	国体宮城県選手団 （監督、選手、本部役員）	100人	113人
国民体育大会報告会	実施日：令和5年11月18日 会場：ホテル白萩			73人

②国民体育大会・東北総合体育大会への選手団派遣

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民体育大会事業	①国体宮城県予選会に係る経費を助成した。 ②国体参加に係る交通費及び宿泊費並びに競技用具の運送に要する経費や選手団が着用するユニフォームの購入経費の一部と加入する傷害補償制度加入負担金の一部を助成した。	国体宮城県選手団 （監督、選手、本部役員）	6,470人	6,698人
東北総合体育大会事業	東北総体参加に係る交通費及び宿泊費並びに競技用具の運送の経費を助成した。 選手団が加入する傷害補償制度加入負担金の一部を助成した。	東北総体宮城県選手団（監督、選手、本部役員）	940人	966人

③国民体育大会強化指定制度

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
国民体育大会強化指定制度	強化指定選手の選定と県有施設（グラウンディ・21、第二総合運動場等）の減免制度を実施し、競技団体の強化事業を支援した。	加盟競技団体	40人	50人

(3) スポーツ医科学サポート事業（2事業）

①スポーツ医科学との連携

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
アンチ・ドーピング教育啓発研修会事業	国体に参加する選手・監督を対象として、禁止薬物に関する知識とドーピング検査についての知識を高めるため、動画視聴による教育を行った。 実施日：令和5年4月1日～	国体参加監督・選手	200人	570人

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ医科学講師派遣事業	本県のトップアスリートが各種大会で活躍できる環境づくりの一環として、加盟競技団体が実施する研修会等にスポーツ医科学の専門家を派遣し競技力の向上をサポートした。	加盟競技団体	3 競技団体	0 競技団体 (AT 派遣 2 競技)

2 生涯スポーツ推進事業

(1) スポーツ普及促進事業（11事業）

①子どものスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
トップアスリート交流事業	日本を代表する選手・指導者の指導の下で技術向上を図るとともに、世界を目指す夢と希望を与え、競技の活性化を図った。 実施日：①陸上 令和5年11月25日 ②体操 令和5年12月24日	①高校生 ②幼児・小学生	高校生 200人 小学生等 100人	①34人 ②44人

②働く世代のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
健康ウォーキング教室	グランディ・21のウォーキングコースを活用し、楽しく継続できるウォーキングの取り組みを学び、生活習慣病の予防と健康増進を図った。 実施日：令和5年10月9日	県民全般	30人	20人

③高齢者のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
【拡充】 グランディ・21 スポーツ大会（ラージボール卓球・マスタートーズ水泳）	各年代の県民がスポーツに参加する機会を提供し、競技活動施設として施設の利活用を図った。なお、卓球大会は中止した。 実施日：①水泳 令和5年11月26日 ②卓球 中止	高齢者	250人	①120人 ②中止

④障がい者のスポーツ

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
バリアフリーサッカー大会	関係団体と連携し、障がい者がスポーツに親しめる機会の創出のためサッカー大会を開催する予定であったが、中止した。	障がい者	150人	中止

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
障がい者スポーツ体験事業	関係団体と連携し、施設無料開放事業で障がい者スポーツ（ボッチャ等）の体験コーナーを設置し障がい者スポーツの理解促進を図った。 なお、県内の障害福祉施設や特別支援学等に入所・通所、通学している方を対象に障害者スポーツ体験会を開催する計画であったが中止した。 実施日：令和5年10月14日・15日	県民全般	330人	375人

⑤プロスポーツとの連携

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
【新規】 ベガルタ仙台親子サッカー教室	ベガルタ仙台と連携し、コーチ等によるサッカー教室を開催した。 実施日：令和5年5月4日	親子	50組 100人	60組 120人
仙台 89ers バスケットボール教室	仙台 89ers と連携し、プロスポーツ選手、コーチによるスポーツ教室を開催した。 実施日：令和5年7月17日	小学生	50人	101人
リガーレ仙台バレーボール教室	リガーレ仙台と連携し、プロスポーツ選手、コーチによるバレーボール教室を開催した。 実施日：令和6年2月23日	小学生	50人	56人

⑥各種スポーツ教室・フィットネス

個別事業名	内容（実施日・回数等）	対 象	計画人数等	実 績
各種スポーツ教室・フィットネス等開催事業	子どもから高齢者までの全世代が運動に親しみやすいプログラムの教室を開催した。 ①スクール事業（スイミング、体操、チアダンス、テニス、ソフトテニス、健泳塾、健康運動） ②フィットネス事業（フィットネス会員、ナイト&ホリデー会員、マスターズ会員）	県民全般	49,000人	① 23,090人 ② 30,686人

⑦アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
アスリートと連携したオリ・パラスポーツ交流促進事業	オリ・パラアスリートと連携し、運動遊びを通じた幼児期からの運動習慣の定着及び体力の向上・健康増進を図るとともに、パラスポーツを通じた多文化共生社会の機運醸成に取り組んだ。 実施日：①体操 令和5年11月5日 ②フットサル 令和5年12月2日 ③空手道 令和6年2月12日	県民全般	300人	①104名 ② 51名 ③209名

⑧地域スポーツ・生涯スポーツ振興

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
【新規】 みやぎスポーツ DAY 2023～ともにつな がる、スポーツで～	全ての県民がライフステージに応じてスポーツ・レクリエーションに親しみ、豊かな県民生活のより一層の充実に資するために、県民にスポーツ・レクリエーション活動を実践する場を提供した。 実施日：令和5年10月22日	県民全般	3,000人	4,364人

(2) スポーツ指導者支援事業（4事業）

①スポーツ指導者の養成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
幼児運動指導者講習会	県内市町村や地域スポーツクラブ、幼稚園、保育所等における幼児対象のスポーツ指導者講習会を開催した。 実施日：令和6年2月14日	一般指導者	50人	45人
公認スポーツ指導者養成講習会	地域でのスポーツ活動やスポーツ教室などで競技別の指導にあたるスポーツ指導者等を養成する講習会を開催した。 実施日：令和5年9月30日～10月1日 実施競技：アイスホッケー	一般指導者	60人	6人
スポーツ指導者研修会事業	日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格更新研修会を開催した。 実施日：①令和5年7月23日 ②令和5年11月25日 ③令和6年1月25日 ④令和6年2月24日	公認スポーツ指導者	250人	276人
スポーツ指導者協議会事業	日本スポーツ協会公認スポーツ指導者相互の連携と資質向上を図るため、学習機会の提供に要する経費を助成した。	公認スポーツ指導者	1団体	1団体

(3) スポーツ少年団事業（1事業）

①スポーツ少年団の育成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ少年団事業	スポーツ少年団の登録手続きや指導者・リーダーの養成、交流大会実施等の支援を行った。	満3歳以上	22,300人	25,296人 (団員・指導員・役員 スタッフ数)

3 スポーツ環境整備事業

(1) 地域スポーツ支援事業（9事業）

①地域スポーツ団体の支援

個別事業名	内 容	対 象	計 画 人 数 等	実 績
体育・スポーツ施設ネットワーク事業	日本スポーツ施設協会に加盟している公共体育・スポーツ施設へ日本スポーツ施設協会等からの情報を提供するとともに東北地区の研究協議会を実施した。 実施日：令和5年11月16日・17日	加盟団体等	35 団体	35 団体 46 人
ボランティア支援事業	スポーツボランティアの育成と普及拡大を推進するとともに活動を支援した。	県民全般	100 人	87 人 (登録数)
市町村体育・スポーツ協会全体研修会事業	市町村体育・スポーツ協会を対象に研修会を開催した。 実施日：令和6年1月31日	各市町村体育・スポーツ協会	35 市町村体育・スポーツ協会	29 人
地域スポーツクラブ普及促進事業	「総合型地域スポーツクラブ」の普及促進のため、市町村体育・スポーツ協会が実施する事業経費を助成した。	市町村体育・スポーツ協会	20 市町村体育・スポーツ協会	14 市町村体育・スポーツ協会
総合型地域スポーツクラブ設立準備補助事業	総合型地域スポーツクラブを設立するため、準備委員会を立ち上げようとしている市町村体育・スポーツ協会に対して助成した。	市町村体育・スポーツ協会	2 市町村体育・スポーツ協会	2 市町村体育・スポーツ協会
スポーツ観戦機会提供事業	スポーツの楽しさや感動を実感してもらうよう、県内のプロチームの試合観戦機会を提供した。 実施日： ①ベガルタ仙台 令和5年11月12日 ②マイナビ仙台レディース 令和5年11月18日 ③仙台 89ERS 令和6年1月31日 ④リガール仙台 令和6年3月3日 ⑤ヴァンフォーレ仙台 令和5年12月3日	県民全般	300 人	①100 人 ②80 人 ③100 人 ④100 人 ⑤100 人
東京オリンピック開催記念事業	東京オリンピックサッカー競技開催会場のレガシーとして、記念事業等を実施した。 実施日：令和5年7月29日・30日 会場：日本ウェルネス宮城高等学校（体育館） ※県主催事業への協賛	県民全般	—	170 人

②総合型地域スポーツクラブの育成・支援

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
みやぎ広域スポーツセンター運営業務委託事業	「宮城県スポーツ推進計画」に基づき、県内全市町村に総合型地域クラブが設立されるよう支援するとともに、総合型地域クラブ等に対して、地域スポーツ活動推進のための支援を行った。	市町村総合型クラブ	35 市町村 52 総合型クラブ 7 準備クラブ	35 市町村 57 総合型クラブ 7 準備クラブ
中間支援組織運営事業	県内のクラブ間ネットワークと連携・協働して総合型地域スポーツクラブの自立的な運営促進に向けた支援や、登録認証制度を運営する中間支援組織を整備した。	市町村総合型クラブ	52 総合型クラブ	登録クラブ 24 総合型クラブ

(2) 施設利用促進事業 (2 事業)

①施設の利用促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツフェスティバル開催事業	宮城県のスポーツ及びレクリエーションの拠点施設であるグランディ・21の各施設を会場に親子で楽しめるイベントを開催し、県民が気軽に運動を楽しめるようスポーツ参加機会を提供した。 実施日：①令和5年5月5日 ②令和5年10月14日・15日	県民全般	3,000人	①2,910人 ②3,629人
自転車競技場利活用事業	自転車競技場を県内に広くアピールし、自然環境への配慮と健康増進を図るとともに、自転車競技の普及を図った。 実施日：令和5年6月3日	県民全般	150人	46人

(3) スポーツ情報提供事業 (3 事業)

①広報・スポーツ情報の提供

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ情報提供事業	ホームページを活用し、管理施設や自主事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への情報掲載等を行った。 (仙台空港駅に施設PR広告看板を掲出等)	県民全般	—	仙台空港への広告看板掲出など

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設PR事業	施設内への季節装飾や各種広報媒体を活用した施設のPRを行った。 ①季節装飾（実施期間） ・桜ライトアップ（4月1日～24日） ・七夕装飾（7月5日～8月8日） ・クリスマス装飾（12月1日～25日） ・プール前LEDイルミネーション（12月1日～1月31日） ②グランディ・21グッズの作成 ③広告宣伝 ・河北新報広告掲載（24回） ・河北ウィークリー広告掲載等（9回）	県民全般	—	河北ウィークリーへの広告掲載など

②チーム宮城のブランド力の向上

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツプロモーション事業	本県スポーツ選手の活躍（国体・東北総体）等をホームページ、各種広告媒体や施設ロビーでの成績掲示等において情報発信するとともに応援グッズ等を作成して、スポーツの「する・みる・支える」気運を高め、県民の一体感を醸成し、チーム宮城のブランド力向上を図った。	県民全般	—	河北スタンダード掲載3回など

(4) スポーツ活動奨励事業（1事業）

①スポーツ表彰の実施

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
表彰事業 (宮城県スポーツ合同表彰式)	スポーツの発展・向上に功労・功績のあった個人・団体及び国体で入賞した個人・団体を表彰した。 実施日：令和6年2月3日	県民全般	80人 30団体	88人 18団体

4 施設管理・運営事業

(1) 公益目的の貸与事業（1事業）

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公のスポーツ施設として安全・安心な管理運営と公平・平等な利用の確保を図った。	県民全般	230,000人	275,540人

(2) 公益目的以外の貸与事業 (1事業)

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	コンサートや各種展示会等への貸し出しを行い、施設の利活用及び施設利用者数の拡大を図るとともに、安定的な収入を確保した。	県民全般	500,000人	558,942人

5 その他目的を達成するために必要な事業

(1) 宮城県自転車競技場等管理運営事業 (3事業)

事業名	内 容
① 宮城県自転車競技場管理運営事業	宮城県自転車競技場の管理運営及び施設の貸与事業を実施した。
② スポーツ安全協会受託事業	スポーツ活動等の普及奨励及び安全指導に関する業務、スポーツ安全保険の普及に関する業務を受託した。
③ 自動販売機管理運営事業	スポーツ施設利用者の利便性向上や熱中症予防対策として、飲料水等の自動販売機を設置し、その管理を行った。

宮城県総合運動公園事業数

事業区分	事業名	計画事業数	実 績
【公益目的事業1】	競技スポーツ推進事業	13事業	13事業
【公益目的事業2】	生涯スポーツ推進事業、スポーツ環境整備事業、施設管理運営事業 (公益目的の貸与事業)	32事業	31事業
【収益目的事業1】	施設管理運営事業 (公益目的以外の貸与事業)	1事業	1事業
【その他の事業】	その他目的を達成するために必要な事業	3事業	3事業
	合 計	49事業	48事業

【宮城県第二総合運動場】

2 生涯スポーツ推進事業

(1) スポーツ普及促進事業（10事業）

①子どものスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
地方青少年なぎなた錬成大会	日本武道館派遣講師等による錬成大会を開催した。 実施日：令和5年7月8日(土)～9日(日)	小学生 ～高校生	120人	44人
【再開】 10,000人寒 げい古	酷寒を克服してけい古に励み、逞しい体力と気力を養い、各種武道競技の一層の普及発展と、青少年の健全育成を図った。 実施日： ①剣道 令和6年1月6日(土)～7日(日) ②柔道 令和6年1月20日(土) ③なぎなた 令和6年1月21日(日)	小学生 ～高校生	250人	391人
子どもの体力向上事業	武道場において、スポーツに親しみながらこどもの運動能力の向上及び啓発を図った。また、親子向けの運動プログラムを実施した。 実施日： ①走り方教室 令和5年5月6日(土) ②運動会必勝塾 令和5年8月6日(日)	未就学児 ・小学生 ～親子	90人	73人
【再開】 トップアスリート 交流事業	日本を代表する選手・指導者の指導のもと技術向上を図るとともに、世界を目指す夢と希望を与え、競技の活性化を図った。 実施日：柔道 令和5年11月25日(土)	中学生	50人	33人

②働く世代のスポーツ ③高齢者のスポーツ

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
大人の体力向上事業	健康維持・増進を目的とし、基礎体力の向上を図る教室を開催した。 実施日：令和5年4月～令和6年3月 金曜日 全37回 (測定会) 令和5年8月23日(木)～25日(土)	一般 ・高齢者	530人	839人
稽古納め	武道特有の「稽古納め」を実施し、稽古納め終了後には、利用者とともに武道館等の清掃を実施した。 実施日：令和5年12月28日(木)	一般 ・高齢者	50人	80人
新春初げい古	武道特有の「武道はじめ」を開催した。 実施日：令和6年1月4日(木)	一般 ・高齢者	50人	119人

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
天空大河	武術や格闘技の動きを取り入れ心身の鍛錬を図る教室を開催した。 実施日：令和5年4月～令和6年3月 火曜日 全33回	一般 ・高齢者	300人	352人
中国気功教室	中国武術の動きを取り入れた低負荷運動の教室を開催した。 実施日：令和5年4月～令和6年3月 水曜日 全40回	一般 ・高齢者	360人	557人
なぎなた体験会	なぎなたの競技人口の拡大を図るため、なぎなた体験会を開催した。 実施日：令和5年5月6日（土）	一般 ・高齢者	40人	54人

(2) スポーツ指導者支援事業（1事業）

①スポーツ指導者の養成

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
武道指導者研修会	武道指導者の専門的な知識と技術の充実を図り、資質向上を行った。 実施日： ①合気道 令和5年6月17～18日 ②少林寺拳法 令和5年9月30～10月1日 ③弓道 令和5年10月7日～8日 ④なぎなた 令和6年10月28日～29日 ⑤剣道 令和5年11月11日～12日	武道指導者	550人	450人

3 スポーツ環境整備事業

(2) 施設利用促進事業（4事業）

①施設の利用促進

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設利活用事業	県民の健康維持・増進に寄与することを目的とし、各種フィットネス教室を開催した。 実施日：令和5年4月～令和6年3月 火・木・金曜日 全136回 (ヨガ69回・バレトン34回 ズンバ33回)	県民全般	2,986人	3,737人

書道教室	文武両道の視点に立って日本の伝統文化である書道を普及奨励するとともに、宮城県武道館を周知し、施設の活用を図った。 実施日：令和5年4月～令和6年2月 水曜日 3期全30回 (集中特訓) 令和5年11月5日・26日	県民全般	360人	286人
【拡充】 武道館スポーツデー	武道利用者以外の県民に武道館を無料開放し、武道館を身近に利用していただくとともに、子どもの体力向上と親子触れ合い運動の場を提供し、県民の健康増進に寄与した。 実施日：令和5年5月6日(土)	県民全般	150人	331人
クライミングウォール講習会	クライミングウォール利用者拡大のため、利用責任者証発行を目的とした講習会を開催する予定であったが、中止した。	一般	10人	中止

(3) スポーツ情報提供事業 (1事業)

① 広報・スポーツ情報の提供

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
スポーツ情報提供事業	ホームページを活用し、管理施設や自主事業の情報提供等を行うほか、各種広告媒体への情報掲載等を行った。	県民全般	—	河北ウィークリー等広告掲載など

4 施設管理・運営事業

(1) 公益目的の貸与事業 (1事業)

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公のスポーツ施設として、公平・平等な施設の貸出しと適切な管理・運営を行った。	県民全般	61,000人	81,264人

① 公益目的以外の貸与事業 (1事業)

個別事業名	内 容	対 象	計画人数等	実 績
施設の管理運営・貸与事業	公益目的以外の貸出しと適切な管理・運営を行った。	県民全般	100人	104人

宮城県第二総合運動場事業数

事業区分	事 業 名	計画事業数	実 績
【公益目的事業2】	生涯スポーツ推進事業、スポーツ環境整備事業、施設管理運営事業 (公益目的の貸与事業)	17事業	16事業
【収益目的事業1】	施設管理運営事業 (公益目的以外の貸与事業)	1事業	1事業
	合 計	18事業	17事業

施設別利用者数

施設名	年間利用者数				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
宮城県総合運動公園	1,181,166	482,316	826,913	1,170,136	1,203,680
宮城県第二総合運動場	96,925	42,701	52,709	58,986	88,714
宮城県自転車競技場	5,076	2,294	3,181	3,895	2,716
合計	1,283,167	527,311	882,803	1,233,017	1,295,110



